

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は7月24日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳類・発酵乳ともに販売個数は増加、乳飲料は約1年ぶりに前年超え》

【牛乳類の販売動向】

- 7/7週の牛乳類4品目の販売個数は、3週ぶりに前年水準を上回った。全国的に7月11日ごろまで真夏のような暑さが続いたことに加え、前年は梅雨前線の影響による悪天候で消費が落ち込んでいた反動もあり、前年同週比は、年明け以降で最も高い102.5%となった。
- 牛乳類の内訳を見ると、牛乳は前年同週比103.4%と、こちらも年明け以降で最も高い伸び率を記録した。成分調整牛乳と加工乳は前年割れが継続しているものの、乳飲料は昨年7月以来、52週ぶりに前年水準を上回った。
- エリア別に牛乳類の販売個数を見ると、沖縄県を除く全地域で前年超えとなった。特に中国、四国地方は2023年度の同週比も上回っている。牛乳単体で見ると沖縄県を含む全地域で前年水準を上回った。乳飲料の販売個数は地域差があり、北海道、東北、信越、東海、近畿、中国地方で前年超えとなった。

【発酵乳の販売動向】

- はっ酵乳の3品目の合計販売個数は、3/24週以来、15週ぶりに前年水準を上回った。内訳を見ると、ドリンクタイプは13週連続、個食タイプは16週連続で前年割れが続いたものの、前年水準に近い数値まで回復している。大容量タイプは45週連続で前年実績を上回り、2/24週以来19週ぶりに2桁増となった。販売単価は、3品目ともやや上昇している。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、4週連続で前年水準を下回った。乳価引き上げに伴う製品価格の改定が影響していると見られ、販売単価は今年度最高水準まで上昇している。今後も価格動向とそれに伴う消費への影響を注視する必要がある。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先 ↓

「土曜ミルク」

<https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>

「牛乳でスマイルプロジェクト」

<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.htm>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(7/7週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:103.4%、成分調整牛乳:95.5%、加工乳:96.0%、乳飲料:101.5%。

牛乳類トータルでは同102.5%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は95.0%。

※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

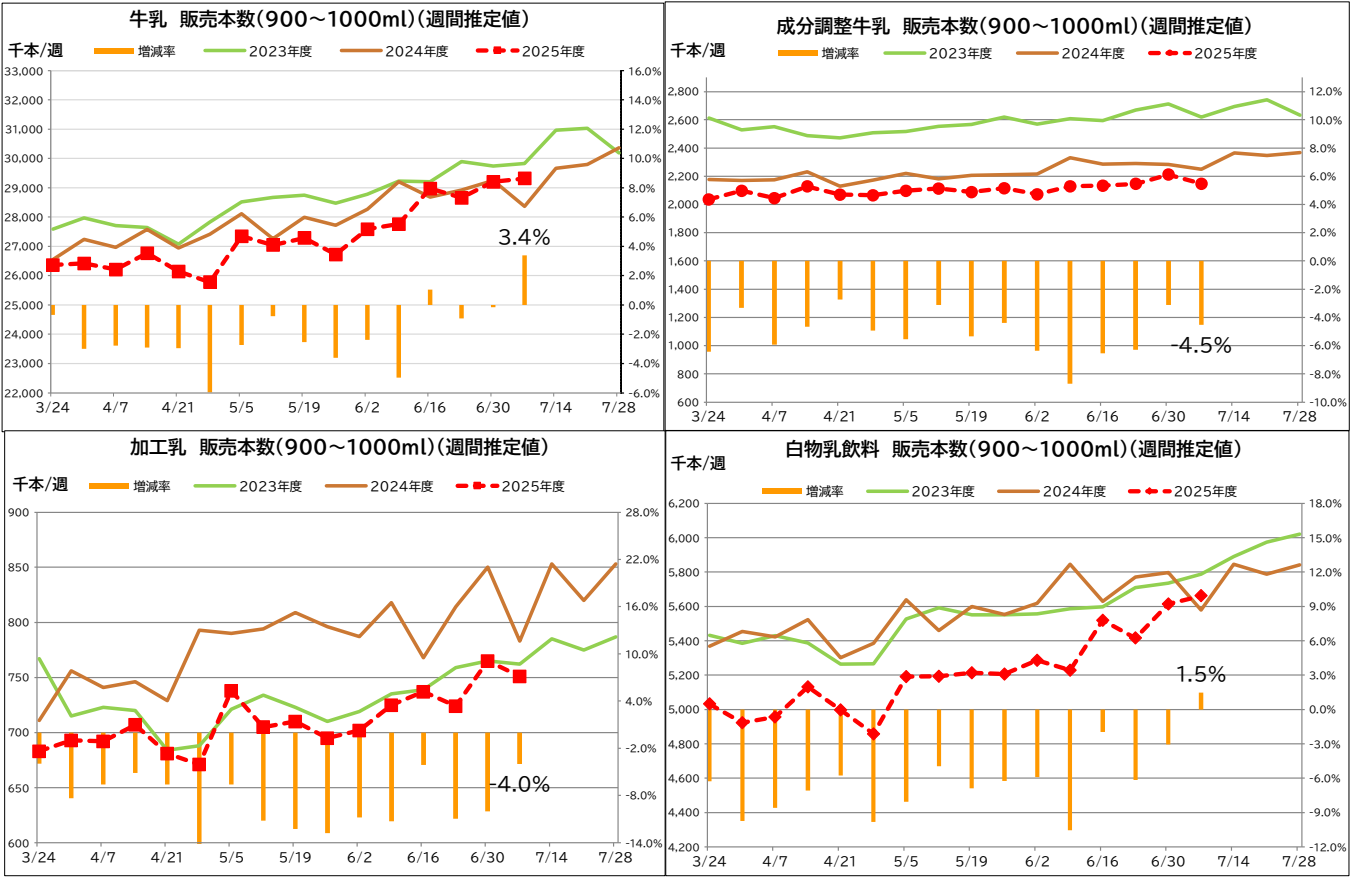
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	5.19-	5.26-	6.2-	6.9-	6.16-	6.23-	6.30-	7.7-	25.7.7- 22.10.24 価格差	25.7.7- 23.3.20 価格差	25.7.7- 23.7.24 価格差
トータル	販売個数	35,297	34,739	35,650	35,842	37,364	36,948	37,793	37,884	32.8	17.9	15.5
	販売個数前年比	96.4	95.7	96.7	93.8	100.0	97.7	99.0	102.5			
	販売単価	216.0	215.8	215.9	216.0	216.2	216.2	216.1	216.0			
牛乳	販売個数	27,286	26,723	27,589	27,760	28,974	28,662	29,201	29,323	34.4	18.1	16.9
	販売個数前年比	97.5	96.4	97.6	95.0	101.0	99.1	99.8	103.4			
	販売単価	224.6	224.8	224.6	224.6	224.7	224.7	224.9	224.7			
成分調整牛乳	販売個数	2,088	2,115	2,073	2,129	2,133	2,146	2,212	2,148	33.5	18.7	13.8
	販売個数前年比	94.7	95.6	93.6	91.3	93.4	93.7	96.9	95.5			
	販売単価	205.8	204.5	206.5	205.4	207.5	206.6	205.3	206.8			
加工乳	販売個数	710	695	702	725	737	724	765	751	30.7	20.8	10.8
	販売個数前年比	87.7	87.3	89.2	88.7	95.9	89.0	90.0	96.0			
	販売単価	222.4	221.8	223.3	223.3	224.5	223.4	223.0	223.8			
乳飲料	販売個数	5,213	5,206	5,286	5,228	5,519	5,416	5,615	5,662	23.9	14.1	9.4
	販売個数前年比	93.1	93.8	94.1	89.4	98.0	93.8	96.9	101.5			
	販売単価	173.8	173.4	173.3	173.8	173.9	174.0	173.9	173.6			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(7/7週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同110%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上)。

(2)前週(6/30)との実販売個素での比較では、ドリンクタイプと大容量タイプが増加した一方、個食タイプが減少した。

※出典 (株)インターシーSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	5.19~	5.26~	6.2~	6.9~	6.16~	6.23~	6.30~	6.30~
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👉

👉: 前年比90%未満

👉: 前年比90%以上100%未満

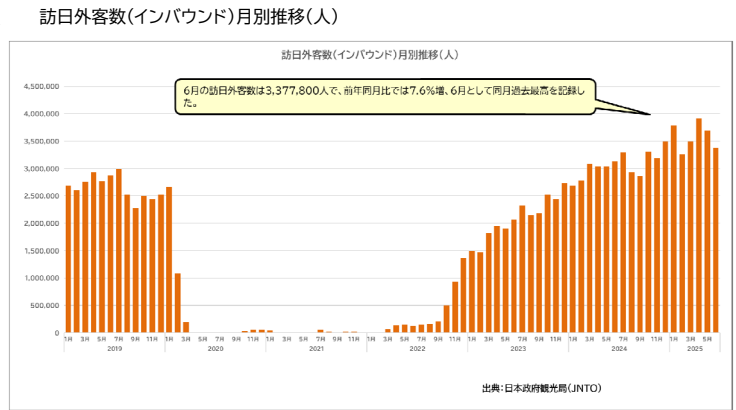
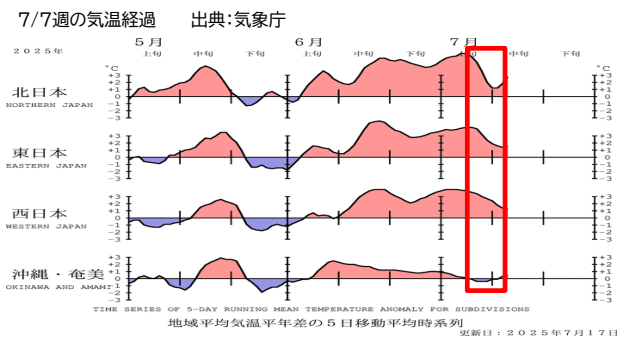
👉: 前年比100%以上105%未満

👉: 前年比105%以上110%未満

👉: 前年比110%以上120%未満

👉: 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」